※令和４年度以降入学生用

学校番号	103

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	明解　歴史総合　（帝国書院）						
副教材等	明解　歴史総合　ノート　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

過去の歴史の積み重ねで現在がある。何か一つでも欠けていたら歴史は変わっており、現在の世界や日本は存在していない。しかし、全ての出来事は偶然ではなく必ず理由がある。その理由を歴史総合の授業の中で学び、未来への出来事の予測を立てて行動できる人になろう。

2　学習の到達目標

・社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決しようとすることができる。
・課題追及・課題解決のための学びの活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる力を身につける。
・平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1江戸時代の日本と結びつく世界	1.アジアの中の江戸幕府	a：16～17 世紀にアジア諸国の交易が盛んになった様子を概観し，そのなかで日本が「四つの窓口」による限定的な交易を行ったことを理解している。 b：江戸幕府が貿易を統制した目的について考察し，表現している。 c：16～17 世紀の世界交易が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査(資料読解・論述問題) ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.成熟する江戸社会	a：江戸時代の日本について，農業が発展し，交通網が整備されたこと，平和で安定した社会のなかで教育が普及し，学問の発達がみられたことを理解している。 b：江戸時代の社会について，幕末以降の日本の近代化との関連を考察し，表現している。 c：商業ルートの発達の地図と資料を組みあわせて理解をしようとしている。			
		3.清の繁栄と結び付く東アジア	a：18 世紀における清を中心としたアジアの国際秩序やヨーロッパ諸国との交易について理解している。 b：銀の動きに着目し，清と近隣諸国，ヨーロッパ諸国との交易の特徴について考察し，表現している。 c：諸資料の読みとりを通して、東アジアがどのように変容したかという問いに対して、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	１江戸時代の日本と結びつく世界	4.アジア・アメリカに向かうヨーロッパ	a：イスラーム帝国の繁栄とヨーロッパ諸国のアジア，アメリカへの進出について理解している。 b：大西洋三角貿易がアフリカとアメリカに残した課題について考察し，表現している。 c：ヨーロッパ諸国の進出により、アジア・アメリカがどのように変容したかという問いに対して、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
	２欧米諸国における近代化	1.イギリスの革命とアメリカの独立	a：イギリスの革命とアメリカの独立によって成立した，それぞれの政治体制について，啓蒙思想に着目して理解している。 b：イギリスとアメリカで成立した政治体制とその違いについて考察し，表現している。 c：市民革命が，現代社会に与えた影響と課題について，追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け	a：フランス革命の理念を人権思想に着目して理解している。 b：フランスの政治体制や社会が革命によってどのように変化したのか考察し，根拠に基づいて表現している。 c：市民革命が，現代社会に与えた影響と課題について，追究しようとしている。			
		3.フランス革命の影響と国民意識の芽生え	a：ナポレオンによってフランス革命の成果がどのように定着し，その失脚後にはどのような国際的枠組みが作られたのか理解している。 b：ナポレオンの果たした役割を近代化の進展という観点から考察し，表現している。 c：フランス革命は，当時のヨーロッパやアメリカ大陸の政治にどのような影響を与えたのだろうかという問いについて、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	２ 欧 米 諸 国 に お け る 近 代 化	4.産業革命で変わる社会	a：産業革命の進行と，その結果確立した資本主義による社会の変化について理解している。 b：産業革命による社会の変化に着目し，現代につながるどのような問題が生じたかを考察し，表現している。 c：市民革命が，現代社会に与えた影響と課題について，追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定 期 考 査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		5.イギリスの繁栄と国際分業体制	a：「世界の工場」とよばれたイギリスの繁栄について，内政・外交の両面から理解している。 b：資本主義の展開や国際分業体制の形成によって，世界各地でどのような変化が現れたかについて考察し，表現している。 c：欧米による世界市場の形成について、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。			
	３ 近 代 化 の 進 展 と 国 民 国 家 形 成	1.1848 年～近代ヨーロッパの転換点	a：国民国家の形成について，ナショナリズムの運動に着目して理解している。 b：1848 年を転換点とするヨーロッパにおける近代化の経緯と特徴について考察し，表現している。 c：国民国家の形成が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定 期 考 査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.イタリア･ドイツの統一とロシアの近代化	a：イタリア・ドイツの統一とロシアの改革を推進した人物に着目して，これらの国々の近代化について理解している。 b：ドイツとロシアの近代国家形成の特徴について，考察し，表現している。 c：国民国家の形成が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。			
		3.アメリカの拡大と第2次産業革命	a：アメリカ合衆国の領土拡大と南北戦争について，国内の一体化と経済発展に着目して理解している。 b：アメリカが工業大国になった原因について，科学技術や経済に着目して考察し，表現している。 c：総力戦体制がとられた国家における人々の生活の状況をふまえ、どのような問題点があるのか主体的に考察しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	３近代化の進展と国民国家形成	4.帝国主義と世界の一体化	a：19 世紀末の世界の一体化について，帝国主義政策による列強諸国の植民地獲得競争に着目して理解している。 b：帝国主義政策や移民による大規模な人口移動が，アジアとアフリカに何をもたらしたのかについて考察し，表現している。 c：植民地化の進展について、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
	４アジア諸国の動揺と日本の開国	1.「西洋の衝撃」と西アジアの変化	a：ヨーロッパの進出に対し，オスマン帝国，エジプト，イランの３か国がそれぞれどのような対応をとったのか理解している。 b：オスマン主義とパン＝イスラーム主義の違いとそれらが生まれた背景について考察し，表現している。 c：欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.南・東南アジアの植民地化	a：ヨーロッパ諸国の進出によって，南・東南アジア諸国が採ったさまざまな反応を，行動主体に着目して理解している。 b：植民地になった地域の社会がどのように変化したか考察し，表現している。 c：欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。			
		3.ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争	a：ヨーロッパの進出に対する日本と清の対応と結果を，行動主体に着目して理解している。 b：アヘン戦争とアロー戦争によって，清とヨーロッパ諸国の貿易や外交関係がどのように変化したか考察し，表現している。 c：欧米諸国の進出が日本や清に与えた影響と課題について追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	４ アジア諸国の動揺と日本の開国	4.黒船の来航と日本の対応	a：欧米諸国に対して日本側が採った対応を，行動の主体（幕府と各藩）に着目して理解している。 b：清と日本の欧米諸国への対応における相違点を挙げ，その理由について考察し，表現している。 c：欧米諸国の進出が日本や清に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		5.新体制の模索と江戸幕府の滅亡	a：欧米諸国の進出によって生じた，明治維新へ向けた日本の政治の変化を，行動主体とねらいに着目して理解している。 b：旧幕府軍と新政府軍の考え方の違いと近代化との関連について考察し，表現している。 c:幕末の歴史の流れや課題を整理し、今後の歴史展開に関わる課題を追究しようとしている。			
	５ 近代化が進む日本と東アジア	1.新政府の誕生	a：日本が，明治維新の諸改革によって急速に近代化を進めたことについて理解している。 b：明治維新の前後で国のしくみと身分制がどのように変化したか考察し，表現している。 c：明治維新の特色や課題を整理し、今後の歴史展開に関わる課題を追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.近代国家を目指す日本	a：大日本帝国憲法制定と外交に基づく領土の画定について，背景と過程を理解している。 b：近代国家となった日本の政治に国民がどの程度参加できたか考察し，表現している。 c：近代国家となった日本の特色や課題を整理し、今後の歴史展開に関わる課題を追究しようとしている。			
		3.日本と清の近代化と日清戦争	a：日本・清・朝鮮，それぞれの近代化政策と日清戦争の経緯について理解している。 b：日清戦争の結果，東アジアの関係がどう変化したかを考察し，表現している。 c：アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較し、日清戦争時の国際関係について、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	５近代化が進む日本と東アジア	4.列強の中国進出と日露戦争	a：日露戦争と日本の対外進出が，アジア各地の人々にどのような影響を与えたかについて理解している。 b：辛亥革命が起こった原因を，政治体制に関する対立や日露戦争の影響を踏まえて考察し，表現している。 c：アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較し、日露戦争時の国際関係について、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
２学期		5.日露戦争が与えた影響	a：日露戦争と日本の対外進出が，アジア各地の人々にどのような影響を与えたかについて理解している。 b：辛亥革命が起こった原因を，政治体制に関する対立や日露戦争の影響を踏まえて考察し，表現している。 c：アジア諸国の変容が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。			
	１第一次世界大戦と日本の対応	1.ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張	a：ドイツとロシアの対外政策の変更によって，バルカン半島で国際的な利害が対立していったことを理解している。 b：ドイツの政策がヨーロッパ諸国の対立や同盟に与えた影響について考察し，表現している。 c：ドイツとロシアの対外政策が、その後の世界大戦に与えた影響について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2．総力戦となった第一次世界大戦	a：第一次世界大戦が総力戦化した構造を理解している。 b：第一次世界大戦の特徴と戦争の被害が拡大した要因について考察し，表現している。 c：総力戦体制がとられた国家における人々の生活の状況をふまえ、どのような問題点があるのか主体的に考察しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	１第一次世界大戦と日本の対応	3．ロシア革命と大戦の終結	a：ロシアで革命が発生した背景や経緯を理解している。 b：ロシア革命の影響で「終わったもの」と「始まったもの」について考察し，表現している。 c：社会主義革命が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
	２国際協調と大衆社会の広がり	1.ヴェルサイユ体制の成立	a：第一次世界大戦後，国際連盟が形成された経緯について理解している。 b：ヴェルサイユ体制と国際連盟の課題について考察し，表現している。 c：ヴェルサイユ体制・ワシントン体制に生じた課題と、その課題が次の大戦を防ぐことができなかった理由を考察しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.東アジアの民族自決の行方	a：朝鮮と中国における民族運動の高まりと，列強によるワシントン体制の成立について理解している。 b：中国の人々にとって，ワシントン体制がどのようなものであったかを考察し，表現している。 c：第一次世界大戦後に高揚した東アジアのナショナリズムについて、学習の見通しをもって取り組むとともに、自身の問いと関連づけて追究しようとしている。			
		3．中東･インドの民族自決の影響	a：中東とインドの民族運動の経緯と現代まで続く課題について理解している。 b：中東とインドにおける国民国家形成における課題について考察し，表現している。 c：第一次世界大戦後に高揚した中東・インドのナショナリズムについて、学習の見通しをもって取り組むとともに、自身の問いと関連づけて追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	２国際協調と大衆社会の広がり	4. ヨーロッパの復興と大衆の政治参加	a：大戦後のヨーロッパで，平和を模索する国際秩序が構築されたことと大衆による政治参加が進んだことについて理解している。 b：大戦後，各国で大衆の政治参加が進んだ理由について考察し，表現している。 c：第一次世界大戦後、人々はどのようなことを望んだのだろうかという問いに対し、見通しをもって課題に取り組むとともに、自身の問いと関連づけながら追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		5. 大衆社会の出現とアメリカの繁栄	a：大衆社会の成立と大衆文化の特徴について理解している。 b：大量生産・大量消費やマスメディアの発達に伴う問題について考察し，表現している。 c：20 世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。			
		6.日本における大衆社会の形成	a：日本における大衆の政治参加と大衆社会の形成について理解している。 b：大正時代の日本におけるデモクラシーの達成点と課題について考察し，表現している。 c：明治時代の家族像や当時の工女、現代社会における新しい家族像や女性の社会進出と、当時の大衆文化の成立はどのように関連するのかという視点をもち、その後の学習につなげようとしている。			
	３日本の行方と第二次世界大戦	1.世界恐慌が与えた影響	a：世界恐慌への各国の対応が世界情勢に与えた影響と，ソ連のスターリン独裁の功罪について理解している。 b：ブロック経済のねらいと，その国際的な影響と問題点について考察し，表現している。 c：世界恐慌への対応が国際協調体制を動揺させ、その反省から戦後の国際機関や経済の枠組みが再構築されたという視点をもち、その後の学習につなげようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

	3 日 本 の 行 方 と 第 二 次 世 界 大 戦	2.ファシズムの台頭と拡大	a：ドイツ・イタリアのファシズム勢力が大衆をひき付けた理由と経緯について理解している。 b：ファシズム勢力に，大衆が同調したり，見過ごしたりした理由と課題について考察し，表現している。 c：ファシズムの伸長とヴェルサイユ体制の崩壊、共産主義の台頭について、学習の見通しをもって取り組むとともに、自身の問いと関連づけて追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		3.政党政治の断絶と満洲事変	a：満洲事変という事態を日本の大衆が支持するに至る経緯を，背景となった恐慌の苦難という観点から理解している。 b：日本の大衆や政府が，軍部による満洲進出を止められなかった理由について考察し，表現している。 c：第二次世界大戦後の社会が、満洲事変や日中戦争から始まる戦禍の反省のうえに成り立っているという視点をもち、その後の学習につなげようとしている。			
		4.日中戦争の始まり	a：大衆の支持を背景に台頭した軍部が，政治的発言力を強めて軍備を増強し大陸侵略に至った経緯を理解している。 b：日本がイギリス・アメリカとの協調をやめ，ドイツ・イタリアに接近した背景について考察し，表現している。 c：第二次世界大戦後の社会が、満洲事変や日中戦争から始まる戦禍の反省のうえに成り立っているという視点をもち、その後の学習につなげようとしている。			
		5.第二次世界大戦の展開	a：ヨーロッパから，アジア・太平洋にも及ぶ戦争に発展する経緯について，理解している。 b：日本が，中国だけでなくアメリカと戦争を始めた理由について考察し，表現している。 c：各国の政治判断と、大衆の戦争協力が、現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	３日本の行方と第二次世界大戦	6.戦局の悪化と被害の拡大	a：日本は侵略を正当化しつつ，アジア・太平洋に戦線を拡大したこと，ドイツ・イタリアが無条件降伏したことを理解している。 b：日本が総力戦遂行のために国内外で行ったことについて，当時と現在の視点で考察し，表現している。 c：第二次世界大戦中の戦後構想や原爆の投下が、その後の世界に何をもたらしたのかという視点をもち、その後の学習につなげようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		7．第二次世界大戦の終結とその惨禍	a：日本がポツダム宣言を受諾するに至る経緯や被害の甚大さ，終戦後の日本とアジア諸国の関係にある深い傷あとについて理解している。 b：なぜ第二次世界大戦では多くの犠牲者が出ることになったのか考察し，表現している。 c：第二次世界大戦下の社会の学習を振り返り、現代における平和構築や人権の課題などについて追究しようとしている。。			
	４再出発する世界と日本	1．戦後の新たな国際秩序	a：日本とドイツに対する連合国の戦後処理の目的と結果，および国際連合を中心とした国際平和協力について理解している。 b：国際連合について，国際平和の維持に対しての達成点と課題を，国際連盟との相違も踏まえて考察し，表現している。 c：大戦後に形成された国際連合による平和維持体制が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2．冷戦の始まり	a：米ソ対立と東西冷戦という戦後の理想から現実への転換と，対立を克服しようとするヨーロッパの統合の試みについて理解している。 b：冷戦がヨーロッパ諸国に及ぼした影響について考察し，表現している。 c：冷戦の表面化が、第二次世界大戦後の日本のあり方にどのような影響をおよぼしたのかという視点をもち、その後の学習につなげて追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	４再出発する世界と日本	3．日本撤退後の東アジア	a：アジア諸国の独立運動が冷戦構造に組み込まれていく経緯について理解している。 b：独立を達成した国が，なぜ東西勢力にくみしていくのかについて考察し，表現している。 c：資料の読みとりや考察の結果などを他者と共有し、相手や自分の考察を一層深めようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		4．日本の改革と独立の回復	a：日本の民主化と，東西冷戦が日本に与えた影響について理解している。 b：日本が独立回復の際に，全面講和ではなく多数講和を選択した理由について考察し，表現している。 c：資料の比較、分析を通して、サンフランシスコ平和条約や日米安全保障条約の成果と課題について、現代の諸課題と結びつけて自分の考えを構築しようとしている。			
3学期	１冷戦で揺れる世界と日本	1．アメリカ・ソ連の緊張と緩和	a：スターリン批判以降の冷戦の緊張と緩和について，各国の国内の動向および相互の関係に着目して理解している。 b：アメリカやソ連が核兵器を保有する理由や負担について考察し，表現している。 c：冷戦下における各国の動向が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2．冷戦下における日本の復興	a：高度経済成長に至る経緯を，55年体制や冷戦に着目して理解している。 b：日本が高度経済成長を達成することができた要因について，国内外の情勢と関連させて考察し，表現している。 c：資料の読みとりや考察の結果などを他者と共有し、相手や自分の考察を一層深めようとしている。			
		3．第三勢力の形成と脱植民地化	a：第三勢力の形成と脱植民地化の動向について，冷戦との関係を踏まえて理解している。 b：独立後のアジア・アフリカ諸国の状況を踏まえ，脱植民地化を進めるうえでの問題点を考察し，表現している。 c：第三勢力の動向が冷戦構造にどのような影響を与えたかという視点をもち、その後の学習につなげようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

3学期	1 冷戦で揺れる世界と日本	4．中東戦争とパレスチナ問題	a：パレスチナ問題と中東戦争が，国際社会にどのような影響を与えたかについて理解している。 b：中東で 20 世紀後半に混乱が続いた要因について考察し，表現している。 c：これまでの学習を振り返りながら自ら現代的な諸課題に対する問いを設定し、追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
	2 多極化する世界	1.揺らぐアメリカと先進各国の変化	a：ベトナム戦争がアメリカ社会と国際社会に与えた影響を理解している。 b：ニクソンショックが国際社会に与えた影響について考察し，表現している。 c：資料の読みとりや考察の結果などを他者と共有し、相手や自分の考察を一層深めようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.「経済大国」日本の模索	a：1970～80 年代の日米経済摩擦と，アジア諸国との関係回復について理解している。 b：「経済大国」となった日本が抱える国際的な課題と求められる貢献について考察し，表現している。 c：経済成長や公害といった学習内容を活用し、現代の諸課題について新たな問いを立て、考察しようとしている。			
		3.経済発展に取り組むアジア・南米諸国	a：東アジア・東南アジア・南米の国々がどのように経済発展を目指したのかについて，冷戦との関係を踏まえ理解している。 b：経済発展に成功した国々の共通点について考察し，表現している。 c：冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	２ 多極化する世界	4.イスラーム復興と冷戦への影響	a：イラン=イスラーム革命革命とソ連のアフガニスタン侵攻について，事実に基づく知識および背景を理解している。 b：なぜイラン=イスラーム革命の成功は，世界の人々に衝撃を与えたのかについて考察し，表現している。 c：資料の読みとりや考察の結果などを他者と共有し、相手や自分の考察を一層深めようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
	３ グローバル化のなかの世界と日本	1.冷戦の終結と変わる世界構造	a：冷戦の終結により，グローバル化が進み，世界構造が変化したことを理解している。 b：冷戦の終結によって，なぜ地域紛争が勃発したり，地域統合が進展したりしたのかについて考察し，表現している。 c：冷戦の終結とグローバル化の進展が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		2.冷戦の終結が与えた世界への影響	a：冷戦終結の過程で，世界各地で民主化の動きが高まったこと，その一方で残る課題について理解している。 b：第二次世界大戦終結以降，民主化がどのように推移したかについて地域を選択して考察し，表現している。 c：これまでの学習を振り返りながら自ら現代的な諸課題に対する問いを設定し、追究しようとしている。			
		3．超大国アメリカと中東情勢	a：冷戦以前から続く中東の状況やアメリカの関与，戦乱に伴う難民問題について理解している。 b：「対テロ戦争」が自衛戦争といえるか考察し，表現している。 c：これまでの学習を振り返りながら自ら現代的な諸課題に対する問いを設定し、追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	３ グ ロ ー バ ル 化 の な か の 世 界 と 日 本	4.国際環境の変化と日本	a：冷戦終結後，日本の国際的役割と国内の政治情勢が変化したことや，現在の国際秩序がグローバル化の進展のなかで形成されたものであることを理解している。 b：グローバル化が進むなかでの日本の役割について，求められるものと課題を考察し，表現している。 c：これまでの学習を振り返りながら自ら現代的な諸課題に対する問いを設定し、追究しようとしている。	定期考査 確認テスト ノート	定期考査（資料読解・論述問題） ノート ワークシート	ワークシート ノート
		5.グローバル化による国際社会の変容	a：グローバル化に伴う多極化や反グローバル化運動への対応，多様性の容認などをみずからの問題として理解している。 b：グローバル化のデメリットを一つ選択し，その解決策について考察し，表現している。 c：これまでの学習を振り返りながら自ら現代的な諸課題に対する問いを設定し、追究しようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度